

(別紙様式2)

平成29年 9月7日

高松市教育委員会  
保健体育課長 殿

学校名 高松市立鬼無小学校  
学校長名 松岡 貴之

公印  
省略

## 平成29年度 高松市防災教育講師派遣事業報告書

次のとおり、標記事業を実施したので、報告します。

|                    |   |
|--------------------|---|
| 学 校 の 名 称          | 高松市立鬼無小学校   |
| 派 遣 内 容            | 身を守るための防災教育「急な大雨・雷・竜巻から身を守ろう」   |
| 日 時                | 平成29年 9月5日(火) 10:35 ~ 12:15   |
| 場 所                | 高松市立鬼無小学校 音楽室   |
| 対 象 者 数<br>参 加 人 数 | 児童数 62名<br>クラス数 2クラス(特別支援学級 1クラス)<br>教職員数 4名  |
| 内 容 ・ 日 程 等        | 3校時 講話(45分)<br>気象台の仕事・大雨の災害・大雨災害から身を守るための方法<br>4校時 動画を通して考えるワークショップ(45分)<br>急な大雨・雷・竜巻から身を守るためにどうすればよいか話し合う  |
| 取 組 に お け る 成 果    | 自分たちが聞いたことのある災害でも実際に起きている動画を見ることで、子どもたちの中に、より災害が危険なものであり、危機意識をもつ必要性が感じられた様子であった。<br>後半のワークショップでは、自分の立場であれば実際にどうすればよかったかを事故が起きた原因や事故を防ぐための工夫から考えることができた。<br>今回の授業を通して、天気予報を確認することや雲の様子を見ることの危機察知能力が大切であると感じられたように思う。それぞれの災害が起こる前に「もしも~だったら」という最悪な状況を予測することが自分たちの身を守ることに繋がると感じている。今回、学習したことを家庭の方にも広げて欲しい。 |
| 今 後 の 課 題          | 講話の内容が児童にとって、難しい内容であると感じた。専門用語を知ることも大切ではあるが、動画や写真等をもう少し増やしてもいいと感じた。   |

注) 当日の写真、資料等がありましたら、添付してください。

